

# 生徒生活心得

## 1 充実した生活をおくるために

- (1) 校内外の生活において、飲酒喫煙等、法律、条例及び校則などで禁止されている行為をしてはならない。違反した場合には、特別指導を行う。
- (2) アルバイトは原則として禁止する。ただし、やむを得ない事情があると校長が認めた場合に限り許可することがある。
- (3) バイク・自動車の免許の取得について
  - ① 原則として、取得させない方向で指導する。やむを得ず許可する場合は、次の条件で許可する。
  - ② バイクの免許取得については、通学用のみについて認める。その距離が8km以上かつ通学に必要な者について、1学年の夏休み終了後より、正式な手続きの後に許可する。
  - ③ 自動二輪車の免許については、いかなる理由でも取得を許可しない。
  - ④ 自動車の免許取得については、原則として3年生で次のように進路が確定した者について正式な手続きの後に許可する。  
就職をする者は2学期末終了日より、進学をする者は大学・短大・専門学校に進む者も含め2月より許可する。
- (4) 登下校時の注意事項
  - ① ゆとりをもって登校する。
  - ② 携帯電話・スマートフォンを使用しながらの自転車の運転や無灯火、二人乗り、並進、傘さし運転等をせず、交通安全に配慮して登下校する。
  - ③ 遅刻をした生徒は次のような手続きの後、入室を許可する。  
ア　遅刻（午前8時30分以降の登校）した生徒は教務室へ行

き、遅刻カードに必要事項を記入する。

イ 教頭・生徒課長・当該学年主任のいずれかの検印をもらい、遅刻カードを持って教室の担任または教科担当に提出する。

ウ 休み時間に登校した生徒、授業に遅刻した生徒も同じ手続きをする。

エ 遅刻カードを持たない遅刻生徒は教室へ入室できない。

オ 登校後「外出」「早退」する場合には、担任に申し出て手続きを行う。

(5) 成年年齢に達した生徒に係る在学中の手続き等については、引き続き保護者等との連携のもとで行う。

### 遅刻カード

( ) HR  
( ) HR 氏名 ( )  
( ) HR

回数	月 日	時、分、限、教科( )	理由	認印	担任R印
1	/	, , , ( )			
2	/	, , , ( )			
3	/	, , , ( )			
4	/	, , , ( )			
5	/	, , , ( )			
6	/	, , , ( )			
7	/	, , , ( )			
8	/	, , , ( )			

### 生徒用

### (早退・外出)届

—阿波高校 生徒指導課—

生徒課長印	担任印

令和 年 月 日

生徒番号	氏名	外出時間 下校時間
		時 分
理由		

★ 帰ったら学校に連絡する。TEL (088) 696-3131 (阿波高校)

## 2 服装について

### (1) 阿波高等学校生徒服装について

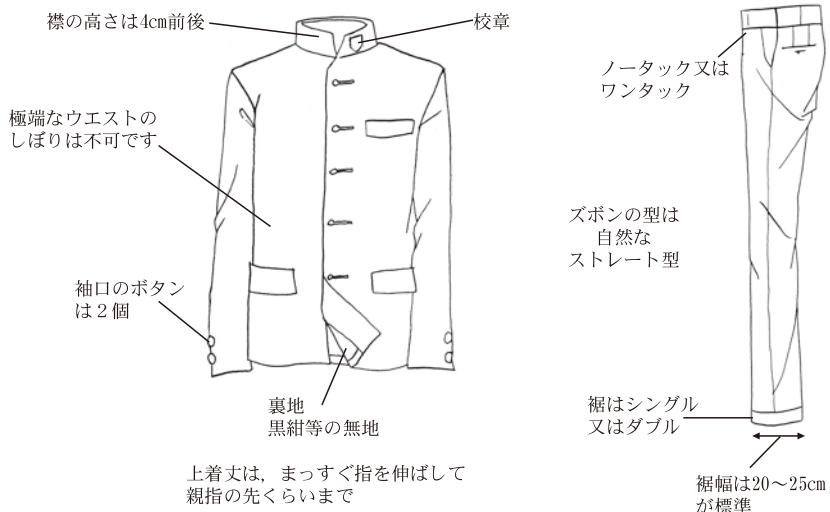
- ① 服装は端正、清潔にして阿波高生としての品位を保つこと。
- ② 登下校時は、常に制服を着用すること。ただし、休日に部活動参加するための登下校においては、ジャージ等の着用を認める。
- ③ 男女とも、制服には本校所定のリベット・バッジ（校章）を正しくつけること。
- ④ 防寒着は、華美でないものとする。
- ⑤ 室内においては、防寒具、マフラー等の着用はしないこと。  
なお、カーディガンの着用については本校指定のものとする。
- ⑥ 頭髪は高校生らしく清潔で気品のあるものとする。パーマ、染色、脱色、エクステンション（つけ毛）は認めない。
- ⑦ 化粧やピアス、指輪、ネックレス等のアクセサリー、有色リップ、カラーコンタクトの使用は認めない。
- ⑧ 服装に関する規定およびその他の注意事項は次のとおりとする。

### (2) 制服について

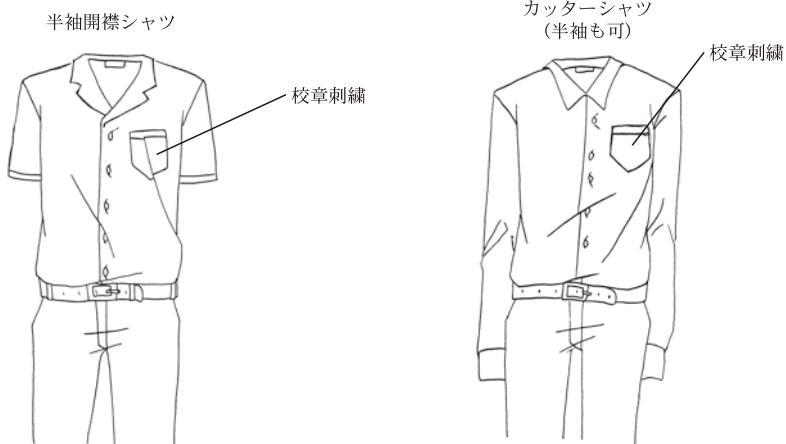
#### ① 男子制服

	冬 服	夏 服
期 間	10月1日～5月31日	6月1日～9月30日
上 衣	詰襟学生服、校章入り金ボタンをつけ、左襟に校章入りバッジ（ハトメ式）。	白無地の半袖・開襟シャツ（長袖も可）、カッターシャツ、左胸に校章入り刺繍。
ズ ボ ヌ	黒無地学生ズボン。変形型は認めない。	冬服に同じ。

## 冬 服



## 夏 服

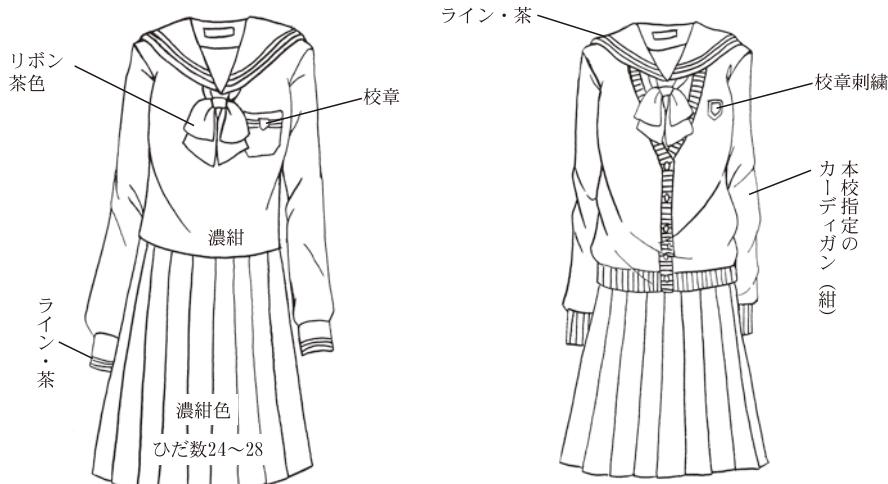


## ② 女子制服

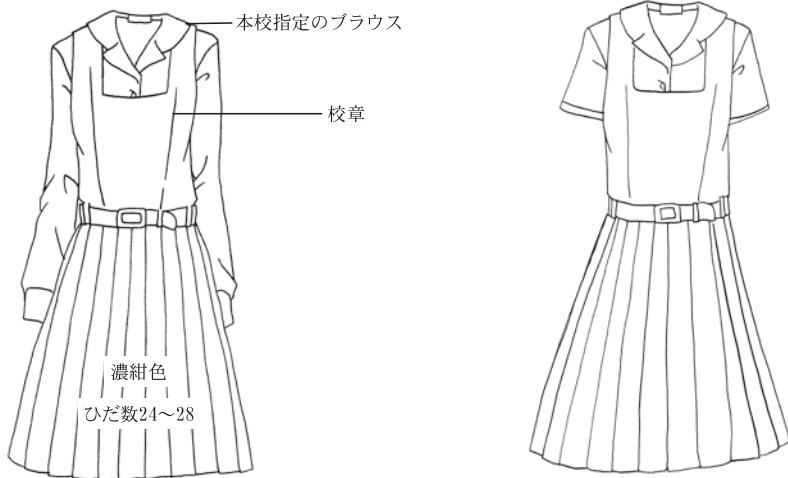
	冬 服	夏 服
期 間	10月1日～5月31日	6月1日～9月30日
上 衣	濃紺色のセーラー服に茶の3本ライン入り、リボンは化繊織物茶色のバイヤス、左胸に校章入りバッジ（ハトメ式）。	本校指定の白無地のブラウス（半袖のブラウスも可）、左胸に校章入りバッジ（ハトメ式）。
スカート	スカート、「ひだ」は24～28の「車ひだ」とする。丈は、膝がかくれる程度とする。	ジャンパースカートとし、その他は冬服に同じ。

※濃紺のスラックスの選択も可能。

## 冬 服



## 夏 服



※ 夏服・冬服の着用期間については、気候や状況により前後することがある。

※ 男女とも校章入りバッジ（ハトメ式）の取り付けは、入学後に学校で行う。

### ③ その 他

カ バ ン	リュックサック型、スポーツバッグ型等の華美でないもの。
靴・ソックス	華美でないもの。ソックスは儀式のときは黒の単色とする。 ストッキングは肌色又は黒の無地。
防 寒 具	コート、ジャンパー、マフラー等、華美でないもの、カーディガンについては本校指定のものに限る。

### 3 携帯電話・スマートフォン等使用の校内規則について

- (1) スマートフォン・携帯電話等の校内所持は認めるが、その使用については原則始業から終業まで禁止する。ただし、教職員の許可を得た場合は除く。
- (2) スマートフォン・携帯電話等の保管は、電源を切って各自の責任で行う。
- (3) 指導に従わない場合は、スマートフォン・携帯電話等の一時預かりや校内所持の禁止を含め、適切な指導を行う。